

日本DPO協会第3回専門研究部会セミナー あいさつ

2021年2月25日(木) 16:00~17:15

「AI/IoT-Connectedとプライバシー」  
AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護

一般社団法人日本DPO協会代表理事

堀部 政男

(一橋大学名誉教授・元個人情報保護委員会委員長)

# 日本DPO協会 第3回専門研究部会セミナー 「AI/IoT-Connectedとプライバシー」

- 1. あいさつ 堀部政男 当協会代表理事
- 『AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護』
- 2. セミナー 講師 岡田淳先生 森・濱田松本法律事務所弁護士・米国ニューヨーク州弁護士
- 『AI規制・ガバナンスのグローバルな潮流』(20分)
- 3. セミナー 講師 井上乾介先生 アンダーソン・毛利・友常法律事務所 弁護士・米国カリフォルニア州弁護士
- 『金融分野におけるAI等の活用と留意点』(20分)
- 4. セミナー 講師 渡邊涼介先生 光和総合法律事務所弁護士
- 『IoTにおける個人関連情報の位置づけなど、事例研究』(20分)

# 総務省・学術雑誌「情報通信政策研究」 第3巻第1号(2019年11月)

ISSN 2433-6254

## 学術雑誌 情報通信政策研究

Journal of Information and Communications Policy

年刊2019 第3巻第1号・第2号(Vol.3, No.1-2)

### 第3巻第1号

#### 特集 AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護

##### 【特別寄稿】

AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護の新課題

堀部 政男  
「完全自動意思決定」のガバナンス 一行為統制型規律からガバナンス統制型規律へ？  
山本 龍彦  
プライバシー・個人情報保護法の周辺法領域に関する考察 一競争法との交錯を中心に

##### 【論文(査読付)】

プライバシーにおける「自律」と「信頼」

齊藤 邦史

##### 【寄稿論文】

米国における視聴覚障害者等向け放送の現状と課題

井部 千夫美

##### 【調査研究ノート(査読付)】

企業調査のサンプリングバイアスの推定の試み 一回答するのは成功した企業ばかりなのか？

田中 辰雄、山口 真一

##### 【立案担当者解説】

電波法の一部を改正する法律

堀口 裕治、山内 匠、中山 康一郎

放送法の一部を改正する法律

矢部 慎也、上原 仁

電気通信事業法の一部を改正する法律

高内 達哉、横澤田 悠

### 第3巻第2号

##### 【寄稿論文】

AI倫理指針の動向とパーソナルAIエージェント

中川 裕志

コンテンツ政策論の一側面 ～映画・テレビ・ネット映像配信からみる垂直統合・分離政策、レイヤー間接続問題

内山 隆

AI原則は機能するか？ 一非拘束的原則から普遍的原則への道筋

新保 史生

第22次改正放送州際協定と公共放送のテレメディア任務

杉原 尚浩

プライバシーに関する契約についての考察(問答編)

板倉 隆一郎

##### 【論文(査読付)】

公的空間における憲法上のプライバシーの保護 一米国法上の議論を手がかりとして

海野 敬史

漫画の定額配信サービスの可能性 一漫画海賊版への対抗策

田中 辰雄

##### 【調査研究ノート(査読付)】

日本放送協会放送受信契約の契約法的論点整理

大森 謙一

匿名加工されたデータの利活用に向けた課題

黒政 敦史

総務省情報通信政策研究所

- [特集]AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護
- 特別寄稿
- AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護の新課題
- 著者:堀部 政男(一橋大学名誉教授・元個人情報保護委員会委員長)
- 「完全自動意思決定」のガバナンスー行為統制型規律からガバナンス統制型規律へ？
- 著者:山本 龍彦(慶應義塾大学法科大学院教授)
- プライバシー・個人情報保護法の周辺法領域に関する考察ー競争法との交錯を中心に
- 著者:石井 夏生利(中央大学国際情報学部教授)
- 論文
- プライバシーにおける「自律」と「信頼」
- 著者:齊藤 邦史

# AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護①

- AIやIoTは、グローバルな規模でこれまで経験しなかったような影響を与えている。それは、プライバシー・個人情報保護に新たな問題を投げかけている。これまでにまとめられているAI原則の中にプライバシー保護を掲げるのが通例となっている。それでは実際にどのように保護するか。
- プライバシー・個人情報保護に日常的に取り組んでいる主要国のデータ保護機関（Data Protection Authority : DPA）で構成されている「データ保護プライバシー・コミッショナー国際会議」（International Conference of Data Protection and Privacy Commissioners : ICDPPC）における議論が実践的であり、それを参照する意義は極めて大きいと考える。

## AI/IoT時代のプライバシー・個人情報保護②

- 日本の個人情報保護委員会は2017年にメンバーとして認められた。
- この会議においては2017年にIoTの具体的な事例である自動化・コネクト(接続)された車両のデータ保護に関する決議(Resolution on data protection in automated and connected vehicles)が採択された。
- また、2018年には、同会議においてAIにおける倫理及びデータ保護についての宣言(Declaration on Ethics and Data Protection in Artificial Intelligence)が採択された。従来からの研究に加え、個人情報保護委員会の委員長として、これらの国際的文書にコミットしてきた。特に後者については、常設のAI作業部会が設けられ、日本としてもインプットしなければならない。そのためには、英知が結集されるべきである。

# ICDPPC & GPA Resolutions

- 39th International Conference – Hong Kong, 2017
- Resolution on data protection in automated and connected vehicles
- 40th International Conference – Brussels, 2018
- Declaration on Ethics and Data Protection in Artificial Intelligence
- 42nd Global Privacy Assembly 2020 – At your desk
- Resolution on Accountability in the Development and Use of Artificial Intelligence

# Center for AI and Digital Policy (CAIDP) ①

- Center for AI and Digital Policy (CAIDP)
- <https://caidp.dukakis.org/about-2/team/>
- The Center for AI and Digital Policy aims to ensure that artificial intelligence and digital policies promote a better society, more fair, more just, and more accountable – a world where technology promotes broad social inclusion based on fundamental rights, democratic institutions, and the rule of law.

## Center for AI and Digital Policy (CAIDP) ②

- Working under the auspices of the Michael Dukakis Institute and in collaboration with the AI World Society and the Boston Global Forum, the Center for AI and Digital Policy will bring together world leaders, innovators, advocates, and thinkers to promote established frameworks for AI policy – including the OECD AI Principles and the Universal Guidelines for AI – and to explore emerging challenges.